



# 審査シート

## ジェルリフォームコンテスト2024

エントリー番号

1-1-0462-0

タイトル

CB造三角屋根の家。継承と再生

応募部門：下記よりひとつを選んで●を入れてください

- 戸建て全面    ○ マンション全面    ○ リビングダイニング
- キッチン      ○ サニタリー      ○ 個室
- 外まわり      ○ 玄関・ホール

### 基本情報

邸名	S様邸		築年数	51年	構造	CB	造	2	階建
該当部分工事費	1,950	万円	総工事費	2,500	万円	建築確認申請の有無	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	
増築面積	5	m <sup>2</sup>	減築面積	0	m <sup>2</sup>	居住者	15歳未満	0	人
改築面積	108	m <sup>2</sup>	※増築・減築の面積を除く		構成	65歳以上			人
建物の履歴（自宅、中古購入、空き家活用などの情報）	<input type="checkbox"/> 施主の居宅		年居住	<input checked="" type="checkbox"/> 空き家または中古住宅の活用		*ご実家の相続			
所在地	都道府県	北海道	市町村	江別市		完成年月日	2023年7月21日		

施主様ご要望：リフォームの動機(140字程度で)

マンション暮らしのご夫婦は、競技会にも出る二匹のジャックラッセルテリアと暮らす。愛犬の為にドックラン用の土地を探していたところ、老朽化した奥様のご実家の再生計画が浮上し、お兄様と二世帯で暮らすドックラン付きの住まいへのリノベーションを決意。

プラン決定のポイントと工夫(140字程度で)

設計・施工の工夫点、住宅価値を向上させた内容など  
築51年の補強CB造三角屋根の家は、基礎、CBには大きなクラックも見られなかった為、改修により新たな価値が生まれると判断。床は高性能GW、壁は発泡ウレタン、天井はBW、窓は樹脂サッシに変更し断熱性能を確保。窓位置を変えず、極力無駄を省く平面プランを計画。外部空間の繋がり開放感ある空間となった。

施主様ご感想：満足度など(140字程度で)

生まれ育った両親の思い出ある家を再生出来ました。マンションより戸建ての方が寒いイメージがありましたが、実際リフォーム後、一年住み、冬でも大変暖かく、愛犬と快適に過ごせています。外壁や内装等こだわりのカラーリングも実現でき満足しています。

性能向上の特性（複数選択可）

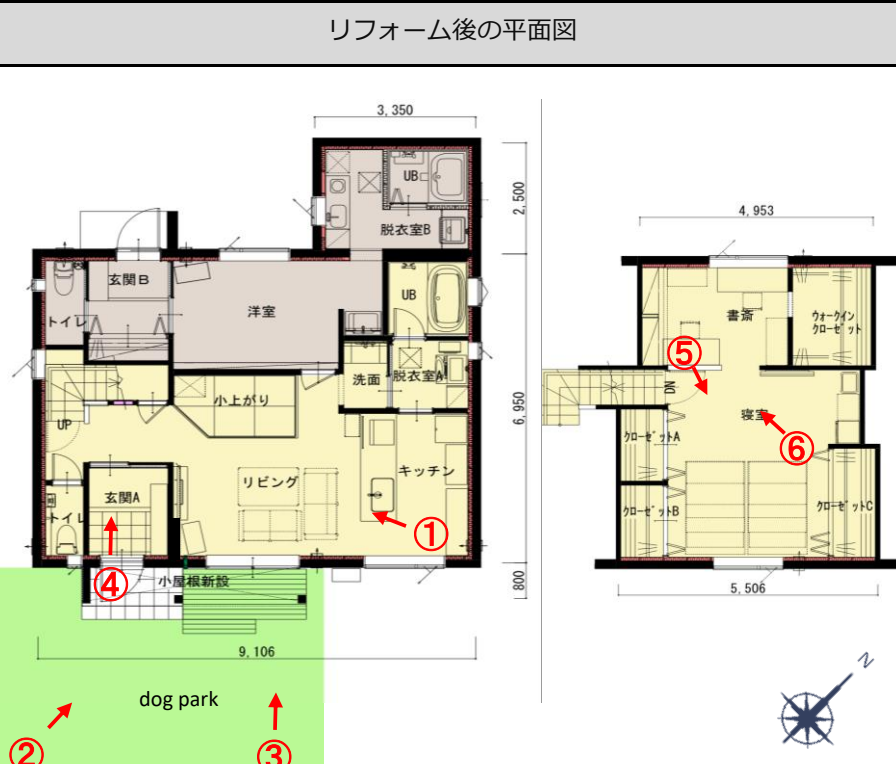
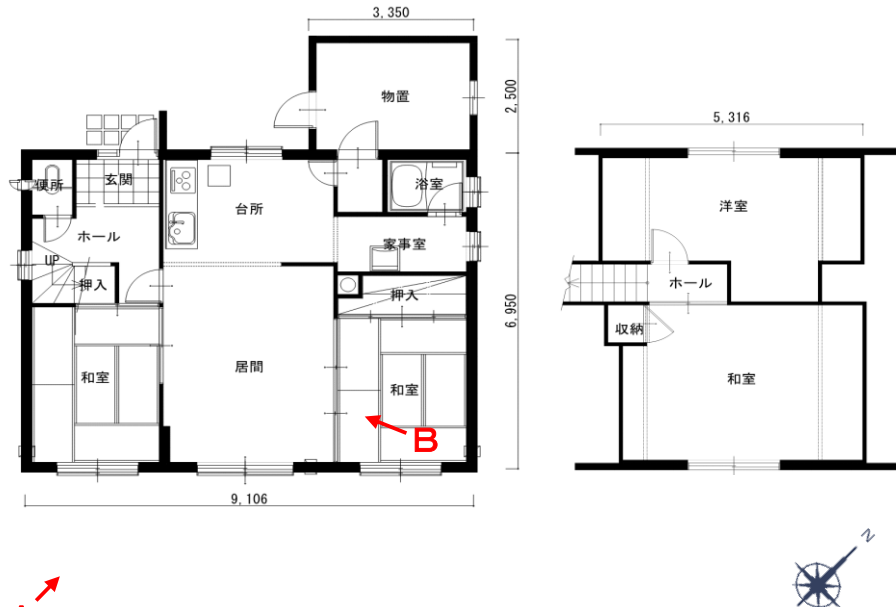
- 劣化対策     耐震性     維持管理
- 可変性       省エネ     バリアフリー

選択した性能向上の特性で特に配慮した点(50字程度で)

床：高性能GW150mm、壁：吹付硬質ウレタンフォーム60mm、天井：ブローイング300mm、高性能GW16K105mm、窓：アルゴンペア樹脂サッシ

性能向上で、準拠・参考にした数値（性能表示の等級など）

(※わかれば改修前の性能数値と改修後の性能数値を記入)  
\*断熱性能等級：等級4相当



リフォーム前の写真



A 既存外観    B 既存1階リビング

築51年の補強コンクリートブロック造の三角屋根の家は、昭和28年制定「北海道防寒住宅建設等促進法」を具現化するモデルとして、住宅供給公社により昭和40～60年代にわたって全道の主要都市に1万2千戸の建設が進められた北海道遺産とも言える建物です。

リフォーム前またはリフォーム後の写真（どちらでも構いません）



リフォーム後の写真（作品テーマ、工事内容が明確に分る内容の写真。写真4枚程度）



外壁面：ウレタン断熱60mm  
熱伝導率：0.021W/(m・k)  
床：高性能16KGW150mm

↑書斎コーナー

↑階段の上下には、侵入防止のドアを設置。

↑階段下スペースは、愛犬の部屋に。

MONA & RENA

↑

↑

↑

↑

↑

↑

↑

↑

↑

↑